

令和3年度の主な事業

市庁舎建設事業 事業費 25億9,492万円



平成28年熊本地震で被災した市庁舎の建設事業は、新市庁舎が令和4年3月に完成し、令和4年3月27日に落成式を開催しました。

災害廃棄物処理事業 事業費 25億6,192万円

令和2年7月豪雨で発生した大量の災害廃棄物を処理するため、一時保管する仮置場を設置・運営し、さらに被災地域で出された災害廃棄物の収集と最終処分場への運搬を行いました。

強い農業・担い手づくり総合支援事業

事業費 6億4,546万円

令和2年7月豪雨で被災した農業者の営農継続のため、農業用機械購入費などに対して支援しました。

防災ラジオ整備事業

事業費 4億7,748万円



令和2年7月豪雨を受けて、情報発信手段の多様化を図るため、市内全世帯に防災ラジオを配布しました。

スポーツパレス改修事業 事業費 2億1,307万円



スポーツパレス大アリーナの空調と床の改修工事を行いました。

令和3年度決算状況

令和3年度普通会計歳入額は324億4,467万2千円で、前年度と比較して23億5,181万9千円の増。歳出額は319億8,411万6千円で、前年度より32億7,610万7千円の増となりました。

歳入歳出差引額は4億6,055万6千円のプラスで、前年度に比べ9億2,428万8千円の減となりました。

歳入（入ってきたお金）

歳入では、市税、地方消費税交付金、市債などが前年より増加し、地方交付税、国庫支出金、県支出金、寄付金などが減少しました。

市税は、法人市民税や固定資産税（償却資産）などが増収となり、前年に比べ約1億3,829万4千円の増収となりました。

市債は、新市庁舎の工事の完了で借り入れを行ったため、前年に比べ44億2,837万2千円増えています。

人吉市の自主財源（市税や使用料、手数料など人吉市が自主的に確保できる財源）は歳入全体の約20.7%しかなく、依然として国からの地方交付税などの依存財源に頼っている状況です。

歳出（使ったお金）

歳出では、前年に比べ総務費以外の全ての経費で増加しました。

衛生費は、前年に引き続き、令和2年7月豪雨による災害廃棄物処理事業や被災家屋解体事業に加え、新型コロナウイルスワクチン接種事業で前年に比べ約15億1,089万6千円増加しました。

農林水産業費は、令和2年7月豪雨で被災した農業者支援事業（強い農業・担い手づくり総合支援事業）により前年に比べ約7億3,666万6千円増加しました。

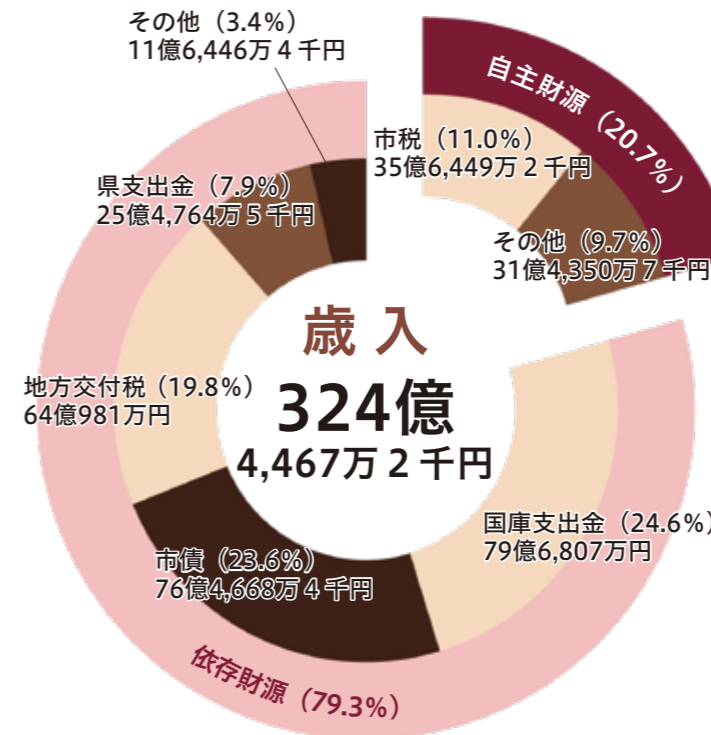
消防費は、全世帯へ防災ラジオを配布したことで、前年に比べ約5億2,342万5千円増加しました。



人吉市の財政事情をお知らせします

問合せ 市財政課財政係（☎22-2111 内線3224）

人吉市の令和3年度の決算がまとまりました。市にどのくらいのお金が入ってきて、どのように使ったのか、普通会計（一般会計に人吉球磨地域交通体系整備特別会計を加えたもの）を中心に市の財政状況を報告します。令和3年度決算は市議会の決算特別委員会で審議され、認定されることとなります。



用語説明①

- 自主財源**……市町村が自ら確保できる財源。行政財政の安定性を示す一つの尺度
- 依存財源**……国や県の意思決定に基づいて配分される財源
- 市税**……市民税・固定資産税・軽自動車税など、市民や事業所から納められる税金
- 国庫支出金**……特定の事業を行うため国から交付されるお金
- 市債**……公共事業などの財源として借り入れるお金
- 地方交付税**……どの自治体でも一定の行政サービスを提供できるように、国が自治体の財政状況に応じて配分するお金
- 県支出金**……特定の事業を行うため県から交付されるお金

用語説明②

- 民生費**……子どもや高齢者などの福祉サービスに使うお金
- 総務費**……庁舎の維持管理、税の徴収、地域振興、選挙など、市の全般的な運営管理に使うお金
- 衛生費**……健康診断やごみ処理などに使うお金
- 災害復旧費**……令和2年7月豪雨などの災害復旧に使うお金
- 公債費**……市の借金(市債)を返済するお金
- 教育費**……小・中学校の管理運営や生涯学習の推進などに使うお金
- 土木費**……道路や橋、河川、公営住宅などの整備や維持管理に使うお金
- 農林水産業費**……農業・林業の振興のために使うお金
- 消防費**……消防組合への負担金や消防団の運営など、防災活動に使うお金
- 商工費**……商工業や観光の振興、企業誘致などに使うお金

